

令和8年度

ふくい市民活動基金助成事業 募集要領



この事業は、市民活動団体が行う地域課題の解決を目的とする公益的な取組にかかる経費を助成することで、非営利で公益的な活動を促進するとともに、団体の持続的な活動につなげ、市民との協働によるまちづくりに取り組むことを目的としています。

なお、この助成金は、市が設置した「ふくい市民活動基金（福井市非営利公益市民活動促進基金）」を財源としています。

令和8年1月14日（水）～

- 募集期間 【事前エントリー】 2月15日（日） 17時 必着
【書類提出締切】 2月22日（日） 17時 必着

- 助成コース 〔コース名／助成金額上限〕 ※詳細は次頁をご覧ください

- スタートコース / 10万円 （助成率 100～60％）
- 自由提案コース / 20万円 （助成率 100～60％）
- 協働提案コース / 40万円 （助成率 100～60％）

I 対象団体及び助成要件について

1 対象団体

下記の全てに当てはまる団体であること

- ・ 3名以上の非営利公益市民活動団体であること
(NPO法人、社団法人、ボランティアグループ、その他任意の非営利団体)
- ・ 福井市内(学生を主体とする団体にあつては福井県内)に主たる活動拠点等を有すること
- ・ 市税の滞納がないこと
- ・ 過去5年間に市へ虚偽の申告、不正の事実等による処分がないこと
- ・ 暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有しないこと
- ・ 宗教的、政治的な活動あるいは販促活動を目的としていないこと

2 助成対象事業

下記の全てに当てはまる事業であること

- ・ 主たる効果が福井市内で生じるもの
- ・ 福井市の地域課題や社会課題の解決を目的とする非営利で公益的なもの
- ・ スポーツや文化活動において参加者の技能の習得や向上が主たる目的ではないもの
※スポーツ教室や公民館の自主グループ等が行う定期的な練習を実施する事業は、対象となりません。
- ・ 国、地方公共団体の財政的支援を受けないもの
- ・ 福井市の施策の方針に反しないもの
- ・ 助成金の交付決定後に着手し、原則、当該年度の1月末までに完了するもの
※同一年度の募集に対して、1団体が申請できる事業は1つのみ

3 助成コース

	スタートコース (採択予定数 3事業 程度)	自由提案コース (採択予定数 5事業 程度)	協働提案コース (採択予定数 3事業 程度)
趣旨	学生を中心とした団体、もしくは設立3年以内の団体が行う取組を応援します。	対象団体が事業を継続するために行う、拡充した取組や新たな視点による取組を応援します。	対象団体が市の関係所属等と協働して行う、課題解決に向けた取組を応援します。
助成金額	上限 10万円 (助成率：下記参照)	上限 20万円 (助成率：下記参照)	上限 40万円 (助成率：下記参照)
助成回数	同一事業については、各コース最大3回まで助成を受けることができます。 ・ ただし、回数に応じて助成率が変動します(助成金額の上限は変わりません)。 【助成率】1回目 100% 2回目 80% 3回目 60% 活動が自立できるように工夫しながら事業に取り組んでください。 ・ 過去に助成を受けた同一事業については通算されます。		
審査方法	書類審査	予備審査(書類) 本審査(公開プレゼン)	関係所属との企画案協議 予備審査(書類) 本審査(公開プレゼン)

※本助成事業は、令和8年度福井市予算原案の議決を経て効力を発するものとします。

※助成金額に千円未満の端数がある場合は切り捨てとなります。


Ⅱ 全体スケジュールについて

協議	<p>令和8年 ■ <u>1月14日(水) 事前エントリー受付開始</u> (団体名や事業概要等の必要事項を申出)</p> <p>■ 1月31日(土) 説明会(会場:福井市総合ボランティアセンター、要申込) ※助成金合同説明会での説明となります。</p> <p>■ 2月15日(日)までに 担当所属との企画案協議(協働提案コースのみ) ※事前エントリー受付後、 担当所属に提案内容の確認を行います。</p> <p>■ <u>2月15日(日) 事前エントリー受付締切 17時必着</u></p> <p>■ <u>2月22日(日) 書類提出締切 17時必着</u></p>
審査	<p>■ 3月20日(金・祝) 予備審査【書類審査】</p> <p>■ 4月18日(土) 本審査【公開プレゼンテーション】 ※自由提案コース、協働提案コースの申請者は出席が必要です。 スタートコースの申請者は、書類審査のみとなります。</p> <p>■ 5月上旬(予定) 審査結果の通知 ※交付決定通知書または不交付決定通知書を通知します。 交付決定団体には、助成金支払いに関する書類を同封します。</p>
事業実施	<p>■ 交付決定通知後 助成金の支払い ※決定額の50%上限(希望団体のみ)</p> <p>■ 10月中旬 中間報告書の提出 ※9月末時点で未完了の事業のみ</p> <p>令和9年 ■ 1月31日(日) 事業完了日 ※原則、1月末までに完了してください。</p>
事業報告	<p>■ 2月中旬までに 実績報告書の提出 ※事業完了後、速やかにご提出ください。 助成金の支払いは報告書の内容を確認後となります。</p> <p>■ 3月中旬(予定) 成果発表 ※自由提案コース、協働提案コースの実施者は「成果発表会」への出席が必要です。 スタートコースの実施者は成果パネルの作成が必要です。</p>

Ⅲ 事前エントリー及び提出書類について

必ず、事前にエントリーを行ったうえで、必要書類を提出してください。

■事前エントリー

- 1 エントリー期限 令和8年2月15日(日) 17時必着
- 2 エントリー方法 次のいずれかの方法でエントリーしてください。
(1)必要事項を記載したエントリーシートを、ページ下部にある提出先まで持参、もしくは郵送かメール、FAXにて提出
(2)下記URLか右記二次元コードから、フォームにて申込
【フォーム】<https://shinsei.e-fukui.lg.jp/PI91JEUw>

エントリーフォーム
- 3 その他 エントリー内容について、協議の過程で説明をお願いすることがあります。

■提出書類

- 1 提出期限 令和8年2月22日(日) 17時必着
- 2 提出物 下記の書類を全て提出してください。
①助成金交付申請書(様式第1号)
②団体概要書(様式第2号)
【添付資料】 各1部
・団体の規約、会則など(会則のない団体は事前にご相談ください。)
・団体役員等の名簿
・登記事項証明書の写し(法人の場合のみ)
・団体の年間活動と予算規模が分かるもの(事業報告書、収支決算書等)
・その他、活動状況が分かるもの(写真、チラシ等)
③実施計画書(様式第3号)
④収支予算書(様式第4号)
- 3 提出方法 ページ下部にある提出先に持参、もしくは郵送かメールにて提出
- 4 その他 提出書類は返却いたしませんので、全てコピーし、お手元に保管してください。

エントリーシートや提出書類は、市民協働・ボランティア推進課のホームページからダウンロードできます。(下記URL もしくは 右記二次元コード をご覧ください。)

【市ホームページ】<https://www.city.fukui.lg.jp/kurasi/mati/kikin/07bosyu.html>



提出先	〒910-0006 福井市中央1丁目2-1 ハピリン4階 福井市総合ボランティアセンター内 福井市 市民生活部 市民協働・ボランティア推進課 【MAIL】 volunteer@city.fukui.lg.jp 【FAX】0776-20-5168
-----	---

IV 助成対象経費について

1 助成対象経費の一覧

助成金の交付対象となる経費（必要最小限）は、助成事業に必要な経費のうち、下表のとおりです。

科目	対象経費	対象とならない経費の例
報償費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部の講師、司会者、出演者、スタッフ等の謝礼 ※謝礼には、謝金に代わる物品（菓子折り等）を含む ・ 助成事業に必要な調査、研究に係る団体会員の報償費等（本人が業務日誌に記載した時間に限る） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団体会員を対象とした研修講師への謝礼 ・ 社会通念上の儀礼に係る経費（手土産、花束等） ・ 経常経費と区別できないもの ・ 日報等で裏付けがないもの
旅費・交通費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部の講師、司会者、出演者、スタッフ等の交通費（公共交通機関に限る） ・ 外部講師の宿泊代 ・ 団体会員の交通費（団体の旅費規程がない場合は、本市の旅費規程に則る） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者の交通費
印刷製本費	<ul style="list-style-type: none"> ・ チラシ、ポスター、パンフレット等の印刷費 ・ 写真プリント代 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会報の作成費
消耗品費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機材や資材の購入費（コピー用紙、ゴミ袋、塗料等） ・ コピー料 ・ 原材料費（木材、食材、苗木、種等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私物と区別できないもの ・ 寄附を目的としたもの ・ 参加者への記念品、参加賞等
通信運搬費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物品等送料（ハガキ、切手代、宅配便等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電話代（プリペイド式携帯電話を含む） ・ インターネット接続料
保険料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 助成対象事業に係る保険（行事保険、団体会員以外の活動保険） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団体の年間活動に対する保険（NPO活動総合保険等） ・ 団体会員自身の活動保険
委託料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的な技術、資格、知識を必要とする委託料（ステージの電気設備設営等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団体が直接実施することができるもの
使用料及び賃借料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会場使用料 ・ 駐車料金（右記以外のもの） ・ 物品の賃借料（車両、用具等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者の駐車料金
その他経費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告費 ・ 事業実施に要する水道光熱費及び燃料費（経常的な経費と区別できるものに限る） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食費（講師の飲食代含む） ・ 備品 ※ただし、事業実施上、購入がやむを得ないと認められる場合には5万円以内で認める ・ 経常経費と区別できないもの ・ 金融機関への振込手数料

2 注意事項

- ・ 団体の運営や日常活動にかかる経費は対象となりません。
- ・ 上記の助成対象経費に該当するか、慎重に確認して支出してください。
※支出内容に疑義が生じた場合は、説明をお願いします。
 ※ご不明な点は、市民協働・ボランティア推進課までお問い合わせください。
- ・ 助成対象経費に該当する支払証拠書類（領収書、日報等の帳簿、その他）は、他の事業に関する資料と区別して5年間保存してください。

V 審査について

1 審査方法

- ・ スタートコースは、書類のみの審査となります。
- ・ 自由提案コース及び協働提案コースは、予備審査を書類、本審査を公開プレゼンテーションにより行います。本審査対象の申請者は、必ず公開プレゼンテーションに出席してください。
- ・ 提出された申請書類について、審査の過程で内容への質問をすることがあります。
- ・ 審査は、有識者で構成する福井市市民協働推進委員会の委員が行い、以下の審査基準及び審査意見に基づいて市が助成対象事業を決定します。

2 審査基準

項目	審査の視点	重視される項目(コース別)		
		スタート	自由提案	協働提案
公益性	広く社会一般に有益な事業となっているか			
市民活動の 特性	申請者の専門性や経験が生かされているか	○		
効果性	実施する事業によってどのような効果が得られるか			○
継続性	一過性ではなく、継続的な事業として考えられているか		○	○
実現性	事業内容や予算が客観的かつ現実的であるか		○	○

※コースごとに審査を行い、平均点により助成対象事業を決定します。

※事業採択の適否及び助成金額は、予算の範囲内で決定します。そのため、事業が採択されない場合がありますので、ご了承ください。

VI 事業の実施と完了後の手続きについて

1 事業の着手

交付決定日以後に事業着手（広報、参加者募集、物品の発注等）してください。

決定日前であっても、申請に伴う事業の企画立案・内部会議等の実施は差し支えありませんが、これに係る経費は助成対象外経費とします。

※協働提案コースの事業は、交付決定後に、担当所属とスケジュールや実施方法など、今後の進め方を打合せしてください。

2 事業内容の変更

助成金の交付決定後に事業内容や経費の配分を変更する場合は、軽微な変更を除き、事前に助成金交付変更申請書（様式第7号）を提出して市の承認が必要です。

ただし、助成金の増額はできません。

3 助成金の交付（概算払請求）

助成金は、原則、実績報告書提出後の支払い（精算払）となりますが、団体からの申請により交付決定額の50%の範囲内で事前に支給することもできます。

この場合は、助成金交付概算払請求書（様式第16号）により請求してください。

4 助成事業の中止等

助成金の交付決定後に助成事業を中止する等、助成金の交付を辞退する場合は、速やかに助成金交付辞退届出書（様式第9号）を提出してください。

5 中間報告

9月末時点で事業が完了していない場合は、10月中旬までに中間報告書（様式第13号）を提出してください。

6 実績報告

助成事業が完了したときは、助成事業実績報告書（様式第10号）に次の関係書類を添えて、速やかに提出してください。

- （1）実施報告書（様式第11号）
- （2）収支決算書（様式第12号）
- （3）助成対象経費に該当する領収書、帳簿、その他収支に係る書類等の写し
- （4）その他事業の内容及び成果が確認できる書類（当日の写真、チラシ等）

7 助成金額確定

事業完了後に提出された実績報告書等の書類を審査し、助成金額を確定します。

金額の確定後、助成金交付請求書（様式第15号）を提出してください。助成金（概算払を受けている場合には、差し引いた額）を交付します。

確定される金額は、「交付決定額」又は「助成対象経費総額×助成率」のうち、いずれか低い方となります。

8 成果発表

助成を受けた団体には、実施事業の成果を広くPRすることを目的として、令和9年3月中旬に次の方法で事業報告していただきます。

- ・公開の場にて事業成果を報告（自由提案コース、協働提案コース）
- ・事業成果についてのパネルを展示（スタートコース）

9 交付の取消し、助成金額の返還

次のような場合は、助成金交付決定の取消し又は交付決定額を減額し、すでに交付した助成金がある場合、その全部又は一部を返還していただきます。

- （1）虚偽や不正な行為で助成金の交付を受け、又は受けようとしたとき
- （2）事業の全部又は一部ができなくなったとき
- （3）その他、市長が不適当と認めたとき

10 その他

- ・協働提案コースの参考資料として、次頁に第八次福井市総合計画の体系一覧を記載しています。

※詳細は市ホームページでご覧いただけます。

【市ホームページ】<https://www.city.fukui.lg.jp/sisei/plan/plan/p015748.html>

第八次福井市総合計画

検索



- ・助成事業を広報するポスターやチラシ、パンフレット等には、下記の画像と文章を併せて掲載していただきます。画像データは交付決定後にメールにてお渡しします。

画像		文章	この事業は、市民や事業者の皆様からのご寄附で行っています。
----	---	----	-------------------------------

- ・その他、報道機関からの取材やSNS等で告知する場合にも、本助成事業の採択を受けて実施していることを明示してください。
- ・助成事業を実施する際には、あらかじめ市民協働・ボランティア推進課へ日時や場所、内容などをご連絡ください。ボランティアネット（総合ボランティアセンターのホームページ）等にて広報いたします。
- ・助成団体に対しては、本事業の周知や募集に伴う事例紹介などに協力をお願いすることがあります。
- ・ボランティアネットに未登録の団体は、本助成事業への申請を機にご登録をお願いします。

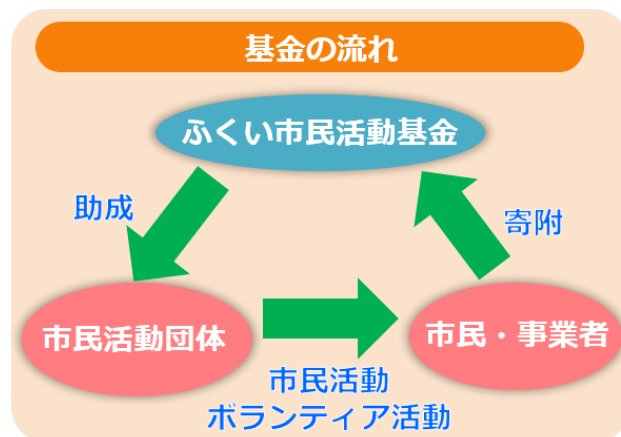
第八次福井市総合計画 体系一覧 【将来都市像「みんなが輝く 全国に誇れる ふくい」 重点方針 ◆豊かな地域づくり ◆輝く未来への挑戦】

政策		施策		政策		施策	
	政策		施策		政策		施策
【社会基盤分野】 Ⅰ 快適に暮らすまち	政策1 公共交通を利用して様々な人が便利に行き来できる快適なまちをつくる	1	北陸新幹線の早期全線開業を目指す	【市民福祉分野】 Ⅱ 住みよいまち	政策8 市民・事業者・他自治体等と連携して災害・事故に強い安全・安心なまちをつくる	29	地域の防災力を高める
		2	公共交通の利用を促進する			30	火災等から人命と財産を守る
		3	ICTを活用して公共交通の利便性を高める			31	地域における防犯力を向上する
		4	地域拠点の機能充実を図り、公共交通利用者の利便性向上を図る			32	安全安心な消費生活を支える
		5	県都にふさわしい魅力あるまちをつくる			33	交通安全対策を推進する
	政策2 まちなかの充実した都市機能により、にぎわいと交流のあふれる心弾むまちをつくる	6	にぎわいの創出のための仕掛け、仕組みをつくる	【産業分野】 Ⅲ 活き活きと働くまち	政策9 未来を切り拓く農林水産業のまちをつくる	34	スマート農業等新たな時代に対応した農業を推進する
		7	うるおいと個性あるまちをつくる			35	ブランド化や販路開拓等新たな可能性にチャレンジする
		8	強靱な社会基盤を構築する			36	稼げる林業と水産業を推進する
		9	安全で快適な生活環境を保全する			37	農地・農村の環境を守り活性化を図る
		10	安全で安心な上下水道のサービスを提供する			38	地域の商工業を振興する
【市民福祉分野】 Ⅱ 住みよいまち	政策4 地域の魅力を発信して人の流れを呼び込み、持続可能なで活気あふれるまちをつくる	11	福井とつながる人口の対流を創出する	政策10 新たなチャレンジを後押しし、活力と魅力あふれる商工業が発展しつづけるまちをつくる	政策11 福井の魅力「福いいネ！」を実感できる、おもてなしの心があふれる観光のまちをつくる	39	創業の促進と事業承継の円滑化を支援する
		12	ライフステージに応じた人材還流を促進する			40	地元で働く魅力を発信する
		13	地域の資源を活かし、安心して住み続けられる住環境をつくる			41	多様な人々が活躍できる雇用環境を推進する
		14	地域の活性化や地域コミュニティの維持に取り組む			42	観光資源を磨き上げる
		15	誰もが活躍できる社会の実現を図る			43	誘客プロモーションを強化する
	政策5 誰もが尊重され、それぞれの個性や能力を発揮しながら、活躍できるまちをつくる	16	女性が輝きいきいきと暮らせる社会の実現を図る	政策12 文化や歴史、自然を、郷土の誇りとして未来につながる、個性豊かな魅力あるまちをつくる	政策13 健康やかで自立心をもって未来を切り拓く子どもを育むまちをつくる	44	おもてなしの充実を図る
		17	多文化共生のまちづくりと国際交流を推進する			45	市民の心を豊かに育む文化芸術を振興する
		18	ボランティアの力を高め市民と行政が力を合わせる協働のまちづくりを進める			46	歴史や文化遺産を保存・継承し活用する
		19	生活習慣病予防に取り組むなど生涯にわたる健康づくりを支援する			47	自然科学教育で創造性豊かな子どもを育む
		20	子どもが健やかに生まれ育つ環境をつくる			48	子どもの生きる力を伸ばす学校教育を充実する
【市民福祉分野】 Ⅱ 住みよいまち	政策6 市民の健康を守り、誰もが夢や生きがいを持って安心して暮らせるまちをつくる	21	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる環境をつくる	【教育分野】 Ⅳ 学び成長するまち	政策14 市民が生涯にわたる、学習やスポーツに親しめるまちをつくる	49	子どもの健康増進を図る
		22	障がいや難病等を抱える人が地域で安心して生活できるような支援する			50	子どもの安全を守り、健全な育成を図る
		23	複雑化・複合化する支援ニーズを包括的に受け止める体制をつくる			51	学びの場としての学校環境を整備する
		24	公衆衛生の向上や健康管理の強化に取り組む			52	市民の生涯学習を支援する
		25	環境負荷低減の取組を推進する			53	市民の生涯スポーツを支援する
	政策7 環境にやさしい持続可能なまちをつくる	26	環境対策に積極的に取り組む組む企業を支援育成し、公害や不法投棄のない快適な生活環境を守る	総合計画を推進するために	未来につなげる持続可能な行政運営	54	時代の変化に対応できる組織体制の構築
		27	自然や都市環境を守り育て、未来に伝える			55	市民サービスのさらなる向上
		28	市民、市民組織、事業者、行政が共に環境を考え、共に行動できる人づくり・まちづくりを進める			56	SDGsをふまえた健全で持続可能な行政運営

ふくい市民活動基金（福井市非営利公益市民活動促進基金）について

この助成事業は、ふくい市民活動基金（福井市非営利公益市民活動促進基金）を財源として実施されています。

市民や事業者の皆様からの寄附金等を積み立てて運用されているこの基金には、寄附者からの「福井市がより住みやすくなるために市民活動を応援したい」という想いが込められています。



令和6年度にふくい市民活動基金へご寄附いただいた皆様

株式会社R.s t y l e
 曉産業株式会社
 アキラ株式会社
 荒井設備産業株式会社
 荒川レース工業株式会社
 株式会社アルケーホールディングス
 井上金庫販売株式会社
 今村証券株式会社
 「北陸みらい応援ファンド」
 イワイ株式会社
 岩見電工株式会社
 有限会社上田産業
 有限会社ウッドティ工房美樹
 株式会社梅井設備工業
 えちぜん鉄道株式会社
 オカリナの会 優音
 奥武建設工業株式会社
 株式会社ガイアート福井営業所
 上屋敷工業株式会社
 株式会社川越設備
 勸和工業株式会社
 株式会社キッチンブランド
 有限会社共栄建機リース
 協同組合福井県建築設計監理協会
 株式会社協和パッキング商会

銀扇福井株式会社
 株式会社熊谷組 福井営業所
 株式会社クリンマスター
 株式会社コアーズ
 有限会社興南建設
 国土防災技術株式会社 福井支店
 酒井電機株式会社
 株式会社佐々木電業社
 株式会社三輝設計事務所
 株式会社サンワコン
 株式会社シー・シー・ユー
 株式会社ジェスクホリウチ福井支店
 自治労福井市職員労働組合
 シビル調査設計株式会社
 株式会社昭和堂
 有限会社新星設備
 株式会社新内
 スキット株式会社
 株式会社成和建設
 株式会社相互環境公社
 創文堂印刷株式会社
 株式会社第一コンサル
 大協建設株式会社
 大和リース株式会社 福井営業所
 タキナミ製菓

株式会社竹中工務店 福井営業所
 株式会社田中武組
 ちきゅう未来株式会社
 有限会社坪川自動車
 株式会社T-PLANNING PLUS
 株式会社デルタコンサルタント
 豊島建設株式会社
 株式会社ナイガイ
 ナガイ造園有限会社
 中野建設株式会社
 株式会社渚技研
 波寄造園土木株式会社
 株式会社西川建築設計事務所
 日本システムバンク株式会社
 丹生建設工業株式会社
 株式会社野村塗装店
 畑 みゆき
 株式会社福井環境開発
 福井環境事業株式会社
 福井県環境保全協業組合
 一般社団法人福井市医師会
 福井市古紙等リサイクル協同組合
 福井信用金庫
 株式会社福井村田製作所 アスワ工場
 株式会社福井ライン

平成電工株式会社
 株式会社ホーコース
 株式会社ホクシン
 有限会社北日商会
 株式会社北陸環境科学研究所
 医療法人秀峰会 本多レディースクリニック
 NPO法人まちかど保健室 y o u
 松井策建設株式会社
 株式会社松田（幸）組
 丸一調査設計株式会社
 株式会社マルキヤ宣広社
 株式会社マルツホールディングス
 水口木材株式会社
 三谷設備株式会社
 宮本測量登記事務所
 みんなのおかし市場株式会社
 村中建設株式会社
 株式会社本禄建築設計事務所
 株式会社山下銅業
 株式会社ヤマモト
 有限会社吉本重建
 鷲田建設株式会社
 株式会社渡辺商事
 （50音順、敬称略）

福井市 市民生活部 市民協働・ボランティア推進課

〒910-0006 福井市中央1丁目2-1 ハピリン4階

福井市総合ボランティアセンター内

お問合せ
 申込先

電話:0776-20-5107 FAX:0776-20-5168

E-mail:volunteer@city.fukui.lg.jp

開所時間:【火～金】9:00～21:00 【土・日】9:00～17:00

休 所 日:月曜・祝日(土・日を除く)

ふくい市民活動基金 助成

検索

